

福德寺（花隈城天主閣之趾） 花隈町



1205（元久2）年に、時の関白・九条兼実（くじょうかねざね）が建立した浄土宗の寺院。この寺の地が、花隈城の天守閣のあった場所と伝えられており、現在、「花隈城天主閣跡」の碑が門前に建てられている。この碑は1969（昭和44）年に、花隈城の戦いで敗れた荒木志摩守の20代目にあたる子孫が、戦いで物故者の四百回忌法要記念として建てたものである。

場所：神戸市中央区花隈町15-3